

平成25年度第3回看護学部教授会議事録

開催場所	大会議室	開催日時	平成25年6月5日(水) 16:00~17:25
出席者	(学部長) 吉田俊子 (教授) 安齋由貴子, 伊藤ひろ子, 遠藤芳子, 苅部明彦, 桑名佳代子, 佐々木久美子, 塩野悦子, 高橋和子, 高橋方子, 武田淳子, 徳永恵子, 長澤治夫, 中塚晴夫, 原玲子, 原田光子, 真覚健, 操華子, 弓谷行宏 (准教授) 桂晶子, 佐藤ゆか, 鹿野裕美, 菅原よしえ, 竹本由香里, 只浦寛子, 萩原潤, 山岸利次 (講師) 阿部幹佳 (助教) 赤間由美, 阿部智美, 出井理恵子, 岩岡美樹, 大池真樹, 大江真梨子, 大沼珠美, 鎌倉美穂, 小松容子, 佐藤大介, 澤口利絵, 渋谷衣都, 霜山真, 菅原亜希, 鈴木敦子, 名古屋紘子, 橋本翼, 平尾由美子, 三上千佳子, 柳谷利恵, 山田志枝, 渡邊志乃 (55名中出席者50名) 伊藤吉隆次長兼総務課長兼理事室長 事務部学務課 成田参事兼学務課長, 若居主事, 秋生主事		
欠席者	小野幸子, MargaretChang, 山田嘉明, 河原畑尚美, 平木尚美		(職位別50音順, 敬称略)
署名人	吉田俊子, 山田志枝		
議 事 内 容			
1 開会 (1) 本日の教授会議事録署名人の指名について 議事録署名人として山田志枝助教が指名された。 (2) 平成25年度第2回教授会議事録の確認 第2回教授会議事録について, 承認された。 (3) 審議事項 審議に先立ち, 5月16日に着任した柳谷利恵助教が紹介された。 ①看護学部 教員構成について 吉田学部長から, 資料に基づき説明され, 柳谷助教が広報委員会に所属する案が示され, 審議の結果, 原案どおり承認された。 (4) 報告事項 ①職員の給与減額措置の実施内容について 事務部伊藤吉隆次長から, 資料に基づき, 7月から実施される職員の給与減額措置の実施内容について, 6月末の理事会で決定予定であることを含め, 説明がなされた。 ②教育研究審議会報告 吉田学部長から, 資料1に基づき, 平成25年5月15日(水)開催の第2回の概要について報告された。 また, 6月13日(木)に防災訓練が行われることが報告され, 避難場所を再度確認するよう要請があった。 ③学部長会議報告 吉田学部長から, 資料2に基づき, 平成25年5月29日(水)開催の第2回の概要について報告された。 ④学務入試委員会報告 原委員から, 資料3に基づき, 平成25年度後期の科目等履修生募集スケジュール等について報告された。 ⑤人事について ・吉田学部長から公募中の看護管理学領域の准教授に関する一次選考会議の結果が報告された。 ・吉田学部長から, 教員の任期制に関する再任審査の審査委員の構成について報告された。 ⑤学部各委員会報告 [教務委員会] 原教務委員長から, 資料4に基づき, 以下について報告された。 ・卒業研究オリエンテーションについて ・卒業研究関係の支出の手続きについて ・基礎ゼミ発表会について ・授業評価について ・後期のナーシングラボと演習室の使用調整について			

[キャリア開発委員会]

竹本キャリア開発委員長から、資料5に基づき、以下の通り報告された。

- ・ 1, 2年生向けキャリアガイダンスについて
- ・ 医療機関研究セミナーの開催について

参加する医療機関に関して、卒業生の就職先という観点からこれまでは県内病院及び関東圏の医療機関としているが、関東以西の医療機関からも就職の要望があるため、今後は参加機関のエリア拡大について検討していくこととなった。

[広報委員会]

佐々木広報委員長から、資料6に基づき、以下について説明された。

- ・ 夏のオープンキャンパスについて
後日、実施概要の様式を送付するので、模擬講義及びナーシングラボ開放の担当者にあつては、内容を記入の上返信するよう依頼された。
- ・ アカデミックインターンシップについて

[実習委員会]

高橋方子委員長から、資料7に基づき、平成25年6月26日(水)開催の実習全体協議会について報告された。

[倫理委員会]

安齋倫理委員長から、資料8に基づき、5月の審査件数等について報告された。

[入試委員会]

塩野入委員長から、資料9に基づき、AO入試の課題レポートの出題内容が決定したことが報告された。

⑥その他**○教員評価研究委員会**

桑名委員から、来年度に向けて意見を募集しており、意見がある場合は、6月10日の全学教員評価専門委員会での検討に間に合うよう、山田嘉明委員まで提出するよう依頼があった。

また、教員評価の元となる教員データベースについて、更新・整理するよう要請があった。

○TAMK ワーキンググループ

原田教授から、TAMK受け入れについて報告と、協力に対する謝辞が述べられた。

なお、成田参事兼学務課長から、今後のホームステイの受け入れに当たり、高森や紫山等大学付近の地域の方々が協力を申し出ていることが報告された。

○MYUサポーターズデイについて

高橋和子学生委員長から、6月1日(土)に開催されたMYUサポーターズデイについて、およそ60人の保護者の参加があり、有意義な意見交換がなされたことが報告された。

吉田学部長から、看護学部の教員の参加について、来年度はより多くの教員が参加するよう要請があった。

○グローバル人材育成について

吉田学部長から、グローバル人材育成について、ベトナムでのインターンシップを含めて全学的に検討していることから、看護学部では、総合実習期間における学生(4年生)の派遣について、ワーキンググループを立ち上げて検討する旨報告された。

ワーキンググループ構成員は、以下のとおり。

武田副学部長(ワーキング長)、吉田学部長、荻部教授、原教授、高橋方子教授、安齋教授、操教授

成田参事兼学務課長から、日本学生支援機構の奨学金(リアル・アジア限定)について、1人6万円まで30人分子算措置をしているが、ベトナムへ行くための費用は15万円程度見込まれるため、その一部への助成となる旨報告された。

(5) その他**○抗体価検査の結果と予防接種について**

操教授から、抗体価検査の結果が陽性であっても、その数値によって予防接種を受けさせている施設もあるが、本学の場合どのような基準で予防接種等の対応をするべきかという問い合わせがあり、高橋方子実習委員長から、抗体検査までは学部予算で実施できたが、その後の予防接種については各教員の判断となると連絡している旨報告された。また、実習先によっては「予防接種を受けるのが望ましい」というところもあり、今後に向けて接種基準についての検討が必要となることから、保健委員会で検討することとなった。徳永保健委員長から、実習先によっても基準が異なるという報告を受け、実習先との調整も行いながら検討することとなった。

また、阿部講師から、学生が関東の病院に小児病棟でのインターンを申し込んだ際、実習先の抗体価検査基準を満たさず希望がかなわなかった事例があったため、学生の抗体検査についても検討してほしい旨意見が出された。

○日本精神衛生学会第29回大会について

伊藤教授から、9月21日(土)、22日(日)開催に向けて協力の依頼があった。

○研究・学習環境について

武田副学長から、4月の教授会にて意見を求めた研究・学習環境について、いくつか意見が出ていることが報告された。

- ・講義室の設備，トイレの衛生面，大学の構内の環境について

全学的な対応が必要と考えられるため，事務部と協力して改善していく必要がある旨報告された。

- ・研究室の臭いについて

お香やアロマ等の臭いが，空調の関係で特定の範囲に集中してしまうこともあり，苦痛に感じている教員がいることもあり，できるだけ研究室での使用を控えるよう依頼された。

○エコキャンパス推進委員会

中塚委員から，今後冷房を使用する季節となるので，ドアの開閉に注意するとともに，学生にも注意を促すよう呼び掛けがなされた。

以上

議事録署名人

氏名 _____ 印 _____

氏名 _____ 印 _____